

# 積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和3年5月6日 No. 6 文責：佐野紳二

## 全校で育てよう！豊かな心 ～笑顔の咲く花あふれる日本一の学校へ～

4月30日（金）、連休の合間を縫って令和3年度の第1回児童総会が行われました。児童会本部が作成した議案書をもとに、今年度の児童会のテーマや活動方針、具体的な活動計画について話し合うことが、この会の目的です。

3年生以上が体育館に集まり、各クラスで検討した本部の提案に対する意見を出し合いました。クラスの代表としてみんなの前で意見を言うのは、とても勇気のいることだと思いますが、発言をした子はどの子どもとても立派な態度で、しっかりと意見を述べることができました。今回の児童総会で承認された、今年度の児童会活動方針は以下の通りです。

### (1)明るく・笑顔であいさつ運動（チューリップの芽）

- ・児童会、各学年、たてわり班による朝のあいさつ運動

### (2)気持ちをつなげるたてわり班活動（アヤメの芽）

- ・北小オリンピック、たてわり遊び、たてわりそうじ 等のたてわり班活動

### (3)みんなが笑顔になるためのクリーン活動（コスモスの芽）

- ・無言清掃の取り組み、落ち葉ひろい活動、通学路のごみ拾い活動

### (4)笑顔の花を咲かせようチャレンジ活動（バラの芽）

- ・くつそろえ活動、みんなで「おめでとう」バースデー活動



児童会活動のように、「自分たちの生活をよりよいものにするために、自分たちで取り組むことを決め、自分たちで守る」ことを「自治活動」と言います。コロナ禍により、オンラインでの学習が広く普及してきましたが、児童会活動など、人と人とが関わることでしか学ぶことができないこともたくさんあります。児童会活動はその代表的なものです。楡形北小のみんなで力を合わせ、たくさんの素晴らしい「笑顔の花」を咲かせてくれることを願っています。



どの学年も、とても素晴らしい態度で話し合いに参加することができました。

## 災害が起こったときの行動，ぜひ家族でも確認を

同日の午後に実施した引渡訓練には，平日にもかかわらず保護者の皆様にご協力をいただき，ありがとうございました。

今回のような引渡訓練は，今から約40年前の昭和54年に，いわゆる「東海地震」が予知可能な地震であるとして，地震予知情報が発出されることになったのを機に，多くの小中学校で実施されるようになったようです。その後，平成29年11月1日から「南海トラフ地震に関連する情報」の運用が始まり，それからはこの「南海トラフ地震」を想定した訓練として実施されています。

東日本大震災等の例を見ても，実際に大きな地震の予知は難しいところがあるのかも知れません。大きな地震の際の引渡については，今回の訓練のようなかたちではなく，地震が起こった後での引渡になる可能性も十分にあると考えなければなりません。ご家庭でも，今回の訓練をきっかけにして，「大きな地震があったとき，どうするか（どう行動するか，だれが迎えに行くか，お互いの連絡はどのように取り合うか）」について，確認をしていただきたいと思います。



## 風薫る爽やかな季節 橿形北小・5月はじめの様子

連休中は天候が変わりやすく，やや不安定な天候が続きましたが，それでも，5月になりとても爽やかな季節となりました。北小にも，今の季節を感じられる素敵な景色がたくさん見られます。



来週は家庭訪問ウィークとなります。感染症対策のため短時間・玄関先での実施となりますが，ご協力をお願いします。（時節柄，湯茶等につきましてもご遠慮させていただきます）